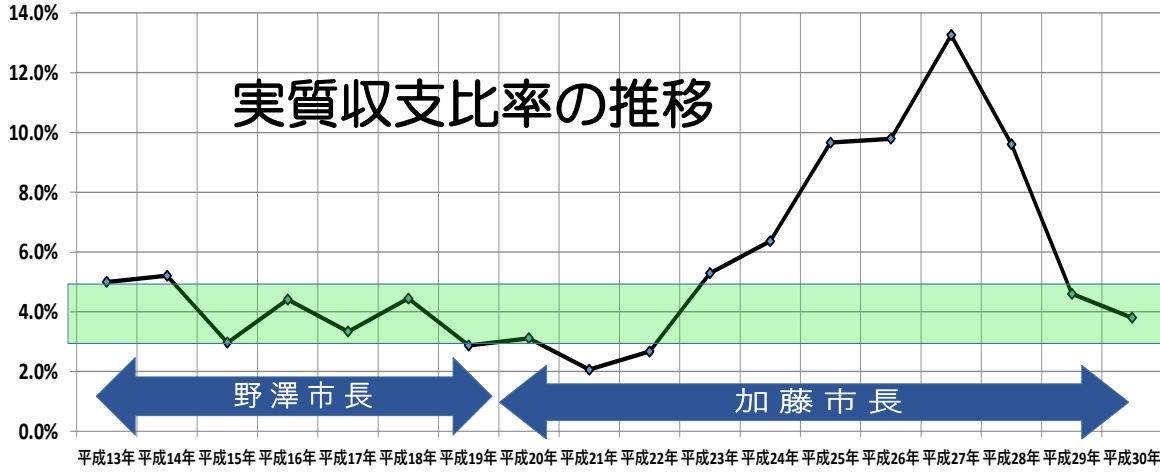


一般質問で指摘しました



福生市は財源をもっと 市民サービス向上に活用すべき



実質収支比率はその年の黒字額が標準財政規模（市税収+国からの地方交付税）の何%にあたるかを示した数字で、3%~5%の範囲が望ましいとされています。過度の黒字は、行政サービスをきちんとやっていない可能性があります。

上のグラフから、加藤市政は黒字幅が大きすぎるのが分かります。私が、学校給食費無償化の財源は十分にあると主張しているのにはこうした裏付けがあります。

もっと、財源を積極的に市民サービス向上に活用することによって、市民の暮らしを支え、地域経済の活性化につながり、そして、市税収の向上にもつながるのです。特に、学校給食費無償化は福生市の最大の行政課題である人口減少ストップにも最も有効な施策であると、私は毎議会で訴えています。

日本共産党 福生市議会議員
池田 公三
いけだ こうぞう

がご相談に応じます。

日時は、お電話いただければ、調整いたします。



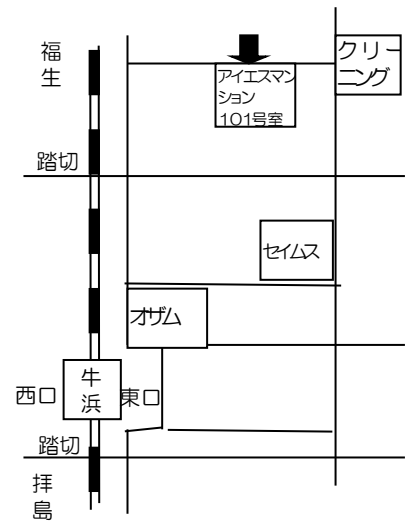
なんでも生活相談

11月のなんでも生活相談会のお知らせです。困っているのに、誰にも相談できずにいる方はいらっしゃいませんか。どうぞお気軽にご相談ください。

日時 11月5日(火) 午後7時から

場所 池田公三事務所 (駐車場あります)

福生市志茂115 アイエスマンション101号室



日本共産党福生市委員会は池田公三さんの活動について発表しました

福生民報 発行 2019年 10月 号外
日本共産党福生市委員会
責任者 太田
福生市志茂 115 101号室